

※詳しくは☎にお問い合わせください。

軽自動車などの廃車・名義変更手続きをお忘れなく

☎ 税務課市民税係
☎ 63-1342

軽自動車税は毎年4月1日現在で登録中の軽自動車（原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車や二輪の小型自動車）などに課せられます。軽自動車などを廃棄処分、譲渡などの理由で所有しなくなったときは、廃車・名義変更の手続きをしないと、引き続き平成30年度も軽自動車税が課税されます。



●手続きの方法

種別	手続き場所と必要なもの	
原動機付自転車 (125cc以下のバイク (ミニカーを含む)) 小型特殊自動車 (農耕作業用を含む)	市民課 ☎ 63-1302 ・新規 販売証明書か譲渡証明書と印鑑 ・廃車 標識と印鑑 ・名義変更 譲渡証明書と印鑑 ・番号変更(車体や標識番号) 販売証明書か譲渡証明書と印鑑 ※窓口に来る人の本人確認書類の提示が必要です。	
軽四輪乗用 軽四輪貨物	熊本県軽自動車協会 熊本市東区東本町16-3 ☎ 096-369-7920	・印鑑 ・住民票 ・標識 ・車検証など ※詳しくは左記の連絡先に問い合わせください。
軽二輪 (126cc以上250cc以下)		
自動二輪(251cc以上)	九州運輸局熊本運輸支局 熊本市東区東町4-14-35 ☎ 050-5540-2086	

※荒尾市ナンバーの軽自動車などを使用している人で、荒尾市外へ転出するときは廃車手続きを行ってください。転出先で車を使用するときは、新たに転出先のナンバーを取得する手続きを行ってください。

※熊本ナンバーの付いた軽自動車などを使用している人で、住所を変更した人は「住所変更の手続き」、車を譲り受けた人は「名義変更の手続き」を行ってください。

※県外で廃車するか県外ナンバーに変更した場合、荒尾市での課税を止める手続きが必要となります。手続きは、軽自動車協会が有料で代行手続きを行っていますが、自己申告もできます。この手続きを行わないと、翌年度以降も引き続き軽自動車税が課税されます。

※平成30年度軽自動車税の納税通知書は5月上旬に発送予定です。

※平成30年度軽自動車税の減免申請は広報あらお5月号でお知らせします。

飲料用自動販売機の設置者を募集します

①文化センターの飲料用自動販売機(1台/カップ式容器に限定)の設置事業者を募集します。

●入札参加申込期間 2月15日(木)～22日(木)

●入札書郵送受付期間 3月2日(金)～8日(木)

●開札 3月9日(金)

☎ 政策企画課企画統計係 ☎ 63-1274

②市役所庁舎の飲料用自動販売機の設置事業者を募集します(※入札物件は2件あります)。

●入札参加申込締切 2月16日(金)

●入札日時 2月28日(水)

【物件番号1】 午後1時30分～

【物件番号2】 午後1時50分～

●入札場所 市役所2階入札室

☎ 財政課管財係 ☎ 63-1292

※どちらも平成30年度からの設置となり、条件付一般競争入札です。

※詳しくは募集要領をご覧ください。募集要領は①については政策企画課、②については財政課に用意しています。また、市ホームページからも入手できます。

「あらお移住体験ツアー」と「看護・介護職合同就職説明会」を開催します

☎ 政策企画課企画統計係
☎ 63-1274

荒尾市への移住・定住の促進に向けて「あらお移住体験ツアー」と「看護・介護職合同就職説明会」を開催します。詳細については市ホームページで公開します。U、Iターンを希望の市外在住の人にもぜひお知らせください。

【あらお移住体験ツアー】

交通アクセスも良く、子育て環境も充実した「あらお暮らし」を体験できるツアーです。移住後の暮らしを具体的にイメージできる絶好の機会です。

●日程 3月3日(土)～4日(日) 1泊2日

●集合場所 JR博多駅ほか

●体験内容(予定) 市が貸し出しているお試し暮らし体験住宅の見学や先輩移住者との交流など

●対象 市外に住み、移住に興味がある人(U、Iターン希望者含む)

●定員 10人(最小催行人数4人)

●参加費 お一人につき1万円
※小学生以上は同額、未就学児は無料です。
※宿泊費(食事付き)・体験費など含まれます。なお、集合場所までの交通費は自己負担です。

●申込期限 2月20日(火)

●申込み・問い合わせ 政策企画課にご連絡ください



▲お試し暮らし体験住宅

【看護・介護職合同就職説明会】

●日時 2月25日(日) 午前11時～午後4時(事前の申し込み、参加費は不要です)

※広報1月号で、「2月25日(土)」と記載していましたが、正しくは「2月25日(日)」です。

●場所 文化センター 小ホール

●対象 看護・介護職への就職を考えている人(荒尾市に現在住んでいる人も参加できます)

地域おこし協力隊 活動便り Vol.19

荒尾の魅力、荒尾の情報をFacebook、Instagramで発信中



荒尾市地域おこし協力隊 Facebook



荒尾市地域おこし協力隊 Instagram

荒尾市地域おこし協力隊員は、最長3年の任期のもと、シティプロモーション・観光振興・農業振興・移住定住担当として、日々、荒尾の魅力を知り、その魅力を伝え広げる活動を行っています。毎月2人ずつ交代で、主な活動内容や活動予定をお伝えします。

◆白井恒良隊員(平成28年1月着任/広報担当)

昨年11月に混声合唱団 ARAO の創立50周年記念演奏会がありました。その記念公演などで僕が撮りためた荒尾の写真を使っていた縁もあり、練習にも立ち会うなどいろいろと協力させていただきました。練習は週に2回。単純に計算して50年間で約5,200回の合同練習をしてきたこととなります。この積み重ねが今回の公演だったのだと思っています。荒尾には素晴らしい音楽を奏でる団体が他にもいくつかありますので、今後も取り上げていきたいです。そんな団体の公演があるときはぜひ生の演奏を聞いてみてください。音楽は生が一番です!



▲当日の公演を聞いた人は素晴らしい合唱を聞くことができたのではないのでしょうか



▲収穫した大豆。原料から手作りの味噌で、新しい荒尾の特産品を生み出したいです

◆前田優隊員(平成28年3月着任/観光振興担当)

初夏に植えた大豆の収穫作業をしています。植え付けから収穫や脱穀、選別まで全て手作業で行っており、大豆一粒一粒のありがたさを感じています。農業大学校での研修を月に2～3回受講しています。農作物の育て方、病害虫についてはもちろん、農業機械のメンテナンス、流通・販売方法、先端技術など幅広く学ぶことができます。今後に役立つ充実した内容でとても勉強になります。昨年12月の九州荒尾オリーブ村でのオリーブオイル販売は好評でした。販売の手伝いをしながら、ハンドドリップコーヒーと手作りチャイを来場した人たちに振る舞い、好評でした。